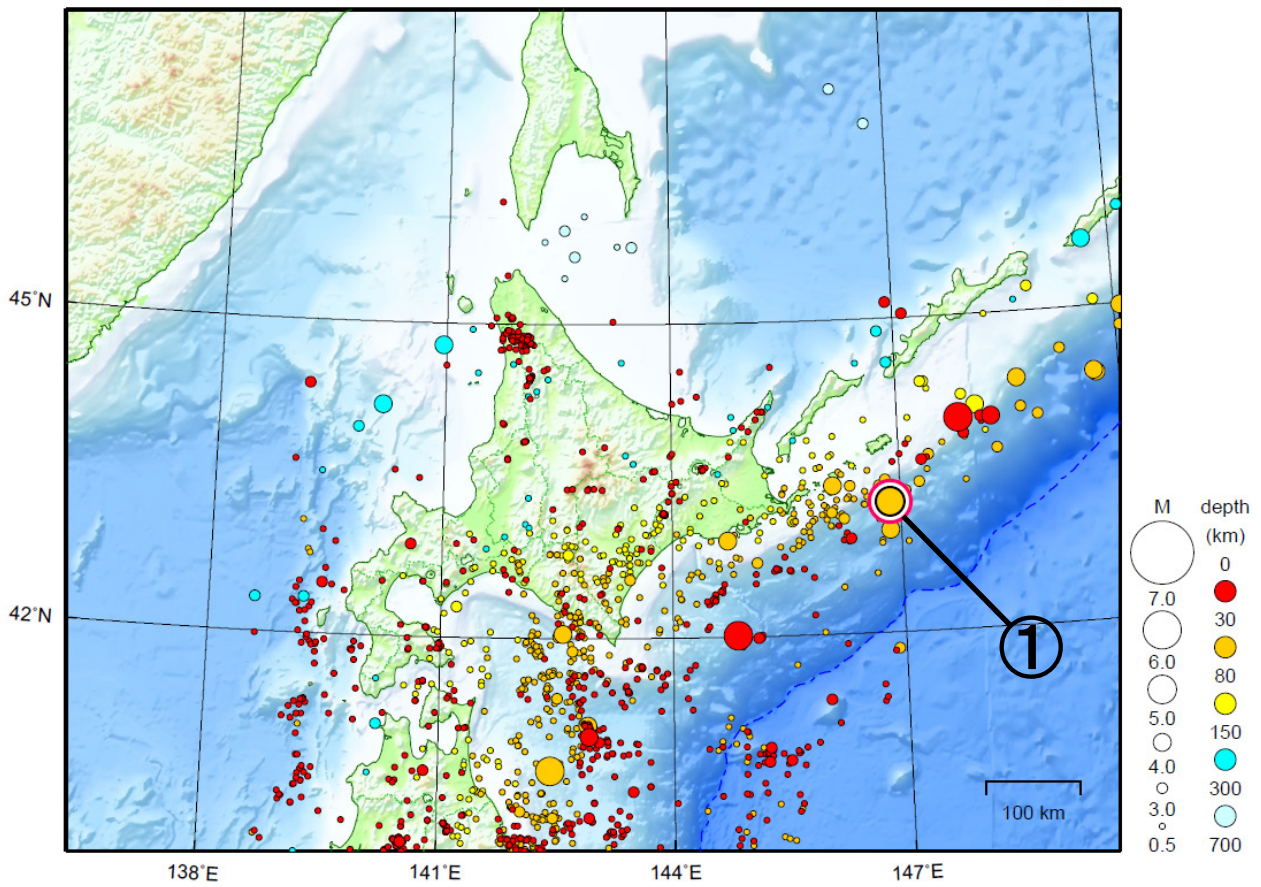


北海道地方

2022/11/01 00:00 ~ 2022/11/30 24:00

N=1514

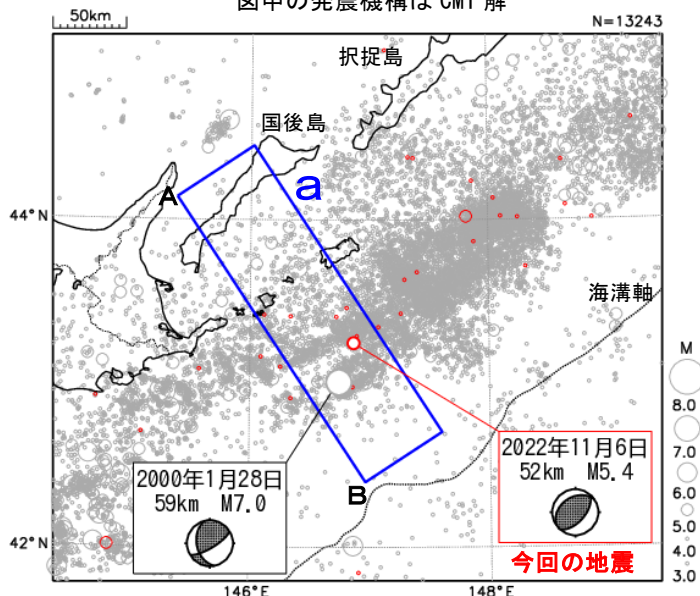


地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030、及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

① 11月6日に北海道東方沖でM5.4の地震（最大震度3）が発生した。

11月6日 北海道東方沖の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2022年11月30日、
深さ0～150km、 $M \geq 3.0$)
2022年11月の地震を赤く表示
図中の発震機構はCMT解

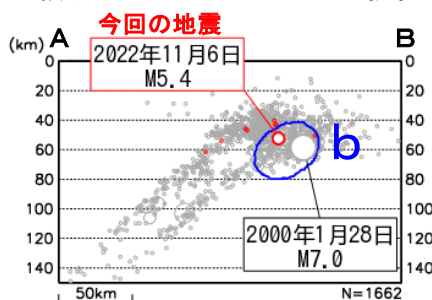


2022年11月6日13時23分に北海道東方沖の深さ52kmでM5.4の地震(最大震度3)が発生した。この地震の発震機構(CMT解)は、北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

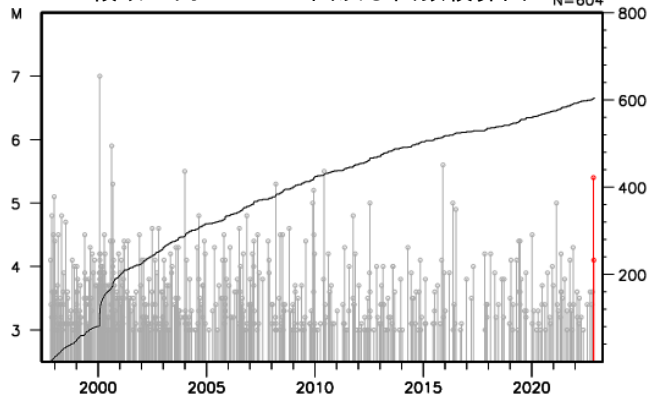
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、M5.0以上の地震が度々発生しており、最大規模の地震は、2000年1月28日に発生したM7.0の地震(最大震度4)で、負傷者2人の被害が生じた(総務省消防庁による)。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M7.0以上の地震が時々発生しており、M8.0以上の地震が2回発生している。1994年10月4日に発生した「平成6年(1994年)北海道東方沖地震」(M8.2、最大震度6)では、根室市花咲で168cm(平常潮位からの最大の高さ)の津波を観測するなど、北海道から沖縄県にかけて津波を観測した。この地震により、北海道では負傷者436人、住家被害7,519棟などの被害が生じた(「平成6・7年災害記録(北海道)」による)。

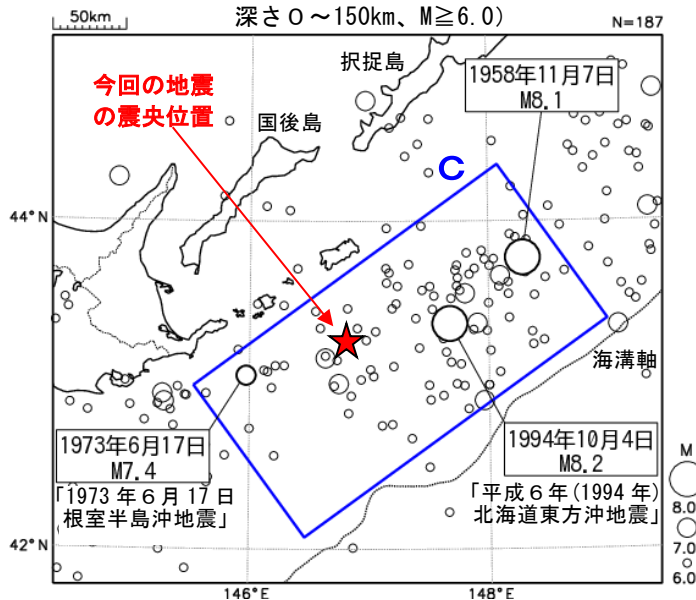
領域a内の断面図 (A-B投影)



領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
(1919年1月1日～2022年11月30日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)



領域c内のM-T図

